9
September 2013
第713号
平成25年9月1日発行
（毎月1日発行）

［広報］

さめがわ

Public Relations SAMEGAWA



【特集】

火災を防ぐ



【特集】火災を防ぐ

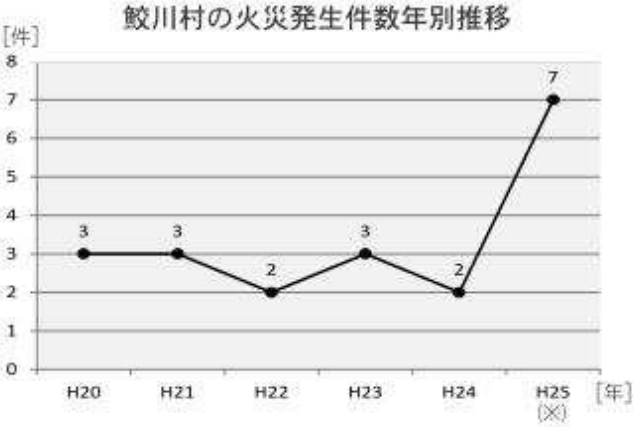
今年、村内で火災が多発しています。
誰も火災を起こしたくて起こしているわけではありません。
では、なぜ火災は起きてしまうのでしょうか。
火災は、私たちの生命や財産を奪う恐ろしいものです。
もう一度、火災の恐ろしさを認識し、
火災予防について考えてみましょう。

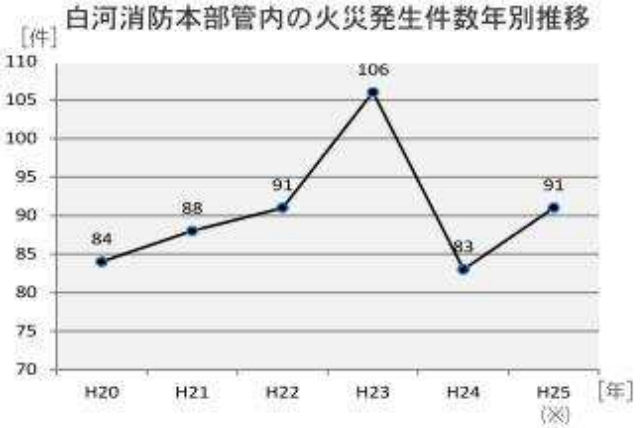
例年を上回る火災の発生件数

今年に入り七月末までに白河消防本部管内（西白河郡、東白川郡）では九十一件の火災が発生しています。すでに昨年の発生件数を上回り、これまでと比較しても多発していることが分かります。これは、本村においても当てはまることで、七月末現在で、すでに七件の火災が発生。例年と比較すると、倍以上の件数となっています。

例年、三月ごろは空気が乾燥し火災が発生しやすい時期で、今年はこの三月に異常な乾燥状態が続いたことが、火災が多発している要因と考えられています。また、本村においては林野や雑種地などのほかに建物火災が多発していることが特徴として挙げられます。

火災の要因は、不注意や不始末によるものがほとんどで、平成二十四年に白河消防本部管内で発生した八十三件のうち、七四・六%の割合を占めています。この不注意などによる火災は、一人一人が火災予防に対する「意識」を高めることで減らすことができます。





※平成25年の件数は７月末現在のものです。

<< 住宅防火 >>

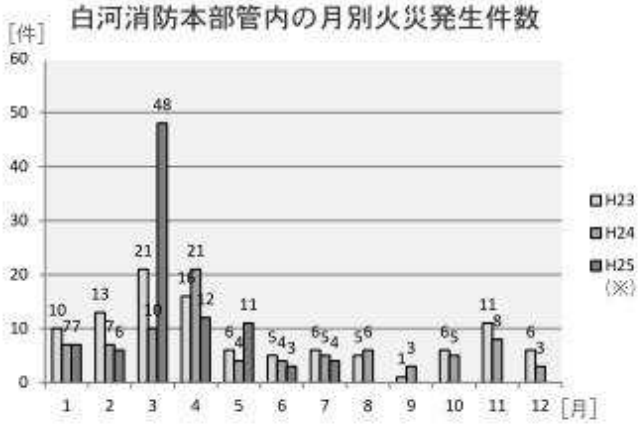
いのちを守る 7つのポイント

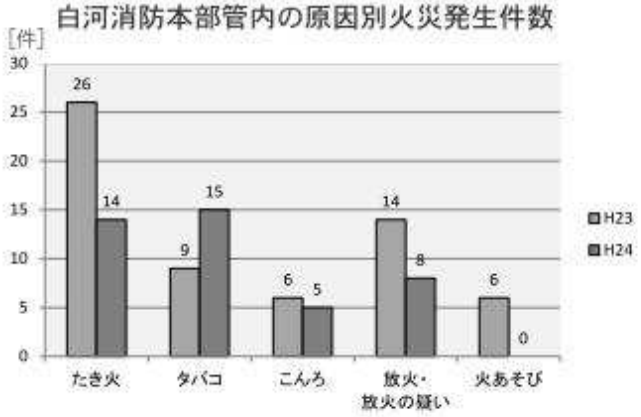
3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具・衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる







19時間燃え続けた江竜田の林野火災

教訓

昭和62年４月に発生した江竜田の林野火災。原因不明の出火により、大字渡瀬字江竜田付近一体の204.8㌶の山林を焼き尽くし、本村では過去に例を見ない大火災となりました。

この火災から得た教訓を今後に生かすために、地元在住の芳賀正訓さん、愛子さん夫妻に当時の様子や心境などを伺いました。



大火を経験したことで「意識」が変わった

芳賀正訓さん　**愛子**さん　渡瀬字江竜田

自宅裏まで迫る炎に膝が震えた

江竜田の林野火災は、今まで経験したことがないものすごい火災でした。

火災現場を見たときは、煙で空は覆われ昼間だというのに暗かったのを覚えています。自宅に戻って真っ先に位牌を風呂敷に包んで持ち出しました。親戚も駆けつけ必死になって家具などを庭に出しました。今思えば、家具などを庭に出したところで自宅が燃えてしまえば使いものにならないことは分かりますが、そのときは何をしたらいいのか分からず、でも何もせずにはいられないという状況でした。

家具などを出し終えたころには辺りも暗くなり、山を見ると真っ赤に燃える炎が際立っていました。

炎は自宅の裏まで迫っていて、そのときの恐怖に膝が震えました。所有する山林の約半分が焼け、長年手入れしてきた木が燃えるのをただ見ていることしかできなかった状況に、おじいさん、おばあさんはとても悲しかったと思います。しかし、そんな中でも家が一軒も燃えず死傷者が出なかったことが不幸中の幸いでした。駆けつけてくれた消防団や消防士、自衛隊の方たちには感謝しています。

気を付けることで火災は防げる

火災後、集落内で「防火水槽などを備えておかなければ」という話になり、集落で二つ目の防火水槽が設置されました。消火栓についても「いざというときのために」と、雪が積もった日には真っ先に雪かきをするようにしています。また、台所で火を使っているときは決して離れないように気を付けています。

天災はなくすことはできませんが、火災は一人一人が気を付けることで防ぐことができます。火を出さないようにすることが大切だと思います。

教示

火災予防について私たちにできることは…。棚倉消防署鮫川分署を訪ね、鈴木希分署長に心がけるべきことなどを伺いました。



どこの家庭でも発生のリスクがある

火災予防の上で最も重要なことは一人一人の「意識」です。

「これまで火災が起こらなかったから、これから先も起こらない」という保障はどこにもありません。「どこの家庭においても火災発生のリスクがある」という意識を持つ必要があります。

また、火災発生の要素は「空気・火種・可燃物」です。空気と火種は私たちの生活から欠かすことはできません。さらに、火種については不注意によって制御を越えてしまう場合がありますが、可燃物については人の習慣で制御できます。「火種の近くに燃えやすい物を置かない」。これを気を付けるだけで火災発生のリスクを減らすことができます。改めて自分の身の回りを見渡し、家内外の整理整頓・掃除をしましょう。



消火器による初期消火訓練を行う住民の方々

最も重要なことは一人一人の「意識」です

鈴木 希（しずか）分署長　棚倉消防署鮫川分署

家族の命を守るため警報器の設置を

平成十八年から住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。火災の早期発見によって、逃げ遅れや死傷者を出さないことが目的です。それ以外に、火災警報器を設置することで、火災予防に対する意識を自然に向上させることができると考えています。「自分の家から火災を出さない」と意識することが重要です。

火災警報器はホームセンターなどで比較的安く購入することができ、ドライバー一本で簡単に設置することができます。自分自身や家族の命を火災から守るためにも、まだ設置していない家庭では早めに取り付けるようにしてください。

最後に、消防署だけでは火災予防に限界があります。村消防団や行政、村民の皆さんが連携しながら火災予防に努める必要があります。

平成25年産米も全量全袋検査を実施します

福島県では昨年、県産米の安全性を確保するため、県内で生産されたすべての米を検査する全量全袋検査（以下、「全袋検査」）を実施しました。引き続き、今年度も検査を実施します。風評被害の払しょくに取り組んでいきますので、農家の皆さんのご協力をお願いします。

村内産米の安全性が確認されました

鮫川村の24年産米の全袋検査は、約5万袋の検査を終え、99・99％の米が25Bq／kg未満となり、25Bq／kgの米が0・01％にとどまり、村内で生産された米の安全性が確認されました。

県内で生産されたすべての米が対象に

全袋検査は、県内で生産されたすべての米が対象となります。出荷米・販売する米のほかに、家庭で食べる自己保有米、親戚などに贈答する縁故米、飼料用米や加工用米、下米など、生産されたすべての米が検査の対象となりますので、忘れずに検査を受けてください。

25年産米の検査体制は、昨年度と同様に次の2カ所の検査場で実施します。

・東西しらかわ農業協同組合鮫川支店
・大楽米肥店浅川倉庫

生産者バーコードラベルは9月上旬に配布予定

25年産米の全袋検査では、24年産米と区別できるようにラベルのデザインが変わりました。なお、昨年使用した生産者バーコードラベルは25年産米には使用できませんので、昨年配布されたバーコードラベルが残っている方は、貼り間違えのないように25年産米の収穫前に廃棄処分してください。

収穫した米袋に貼る生産者バーコードラベルは、昨年の検査実績、水田台帳から必要枚数を算出し、9月上旬に配布する予定です。

水稲を作付している方でバーコードラベルが届かない方は、役場農林課に連絡してください。

検査結果はホームページで公表

全袋検査の結果については、米袋の識別番号ごとにホームページで公表しています。ホームページでは、食品衛生法に定められている一般食品の基準値（100Bq／kg）を下回っている米袋数などを公表し、消費者が県産米の安全性を確認できるようになっています。

なお、鮫川村産の検査数量や検査結果の内訳も確認できますので、自分の米の検査結果を確認したい場合や全袋検査の進捗状況などを確認したい場合はホームページをご覧ください。

●ふくしまの恵み安全対策協議会ホームページアドレス
https://fukumegu.org/ok/kome/

精米後販売するときは精米袋用ラベルを

県では、県産米100％の精米袋に検査実施済の県産玄米を使用したことがわかるラベルを貼る取り組みを進めています。

精米袋用ラベルは、精米業者や小売業者のほか、直接消費者へ精米を販売する農家の皆さんにも配布していますので、全袋検査受検後、小分けして販売する場合など精米袋用ラベルが必要な方は、ふくしまの恵み安全対策協議会（福島県環境保全農業課）に申し込んでください。

なお、精米袋用ラベルは無償で配布しますが、農産物検査（等級検査）の受検が必要です。

●精米袋用ラベル申込先
ふくしまの恵み安全対策協議会☎024-521-8446

問 村農林課農政係☎49-3114

木造住宅耐震診断者を派遣します

村では、地震による住宅被害を未然に防止し、生活の安全性を向上させるために木造住宅の耐震診断者を派遣します。希望する方は、次により申し込んでください。

対象家屋　次のすべてに該当する家屋▼①所有者が自ら居住する住宅／②昭和56年5月31日以前に建てられた住宅／③在来軸組工法、伝　統的工法、枠組工法などによる木造3階建て以下の住宅

募集戸数　1戸

経費　6千円の個人負担があります。

申し込み　9月12日（木）までに役場地域整備課にある申込書に必要事項を記入し申し込んでください。申込者多数の場合は、村防災計画による緊急輸送路沿線などの住宅を優先します。

診断結果　診断者から住宅所有者に診断結果が通知され、村に対しても同様の通知がされます。診断者および村が知り得た秘密は守られます。

問　村地域整備課建設係☎49-3116

飼い主の責任を果たせていますか

最近、飼い犬に関する苦情が増えています。法律・法令で禁止されている（罰則あり）放し飼いが非常に多く、苦情やトラブルの原因になっています。

飼い主としての責任のもとに、きちんとした管理で飼いましょう。

問　村地域整備課環境係☎49-3116

犬の飼い方心得

①放し飼いは禁止

「夜鳴きがうるさい」「散歩にいけないから」は理由になりません。人にけがをさせないように注意する義務があります。

②「フン」は必ず持ち帰る

みんなが使う道路や公園はトイレではありません。散歩の際には、袋とシャベルを持ち、犬のフンは必ず持ち帰りましょう。

③毎日の散歩を欠かさずに

犬はデリケートな動物で、自分の足を舐めたり、顔を洗ったりする行動や無駄吠えはストレスからくるものです。ストレス発散のために散歩をしてあげましょう。

村仮設焼却炉監視委員会から

施設周辺の空間線量測定結果

村内にある放射性物質に汚染されたものを減容化するための仮設焼却施設は8月19日（月）に本格運転を開始しました。

委員会では、毎週金曜日に施設周辺の空間線量を測定しています。空間線量の月集計と運転データについては、村ホームページおよび環境省ホームページで公表しています。

問　村地域整備課環境係☎49-3116

■仮設焼却炉周辺の空間線量（8月23日実施）　[μSv/h]

	測定箇所	測定値		測定箇所	測定値
モニタリングポスト測定値	仮設焼却炉入口	0.13	仮設焼却炉周辺の測定値	施設西側120m	0.18
	青生野小学校	0.12		施設北側120m	0.20
	朝日山登山道入口	0.13		仮置場看板付近	0.11
	青生野肥育組合	0.16		石久保線起点	0.18
	鹿角平観光牧場	0.11		石久保線終点	0.16
	施設東側120m	0.16		和協管理棟付近	0.17
	施設南側120m	0.17			

第5回

鮫川村フォトコンテスト

■テーマ
鮫川村の四季を感じる風景（村内の美しい風景や農村景観、年中行事など、季節感がありカレンダー使用にふさわしいもの）

■作品受付期間
平成25年11月上旬（予定）

■撮影地域
鮫川村内に限ります。

■応募規格
作品は横版でカラー四つ切またはワイド四つ切、A4版とし、平成24年1月1日から平成25年11月上旬までに撮影したもの

■応募資格および条件
▼居住地（村内・村外）、プロ・アマは問いません。
▼応募いただいた作品の著作権は鮫川村に帰属します。
▼応募作品は原則として返却しませんが、返却を希望する方は、応募用紙に返却方法を記入の上、返信用封筒に切手を貼ってコンテスト係まで送付してください。ただし、入賞作品については展示のため返却しません。
▼応募作品は、本コンテストおよび他のコンテストに応募されたものは除きます。
▼入賞作品は、鮫川村ふるさとの四季カレンダーや村ホームページ、各種パンフレットに使用します。
▼応募点数は1人3点までとし、入賞は1人1点とさせていただきます。

■表彰
▼特選（1点）…賞金5万円
▼準特選（2点）…3万円▼入選（9点）…1万円▼佳作（5点）…5千円
※入賞作品については、後日原版（銀塩写真の場合はネガ・ポジ・スライドを、デジタルカメラの場合はJPEG形式で保存したCD）を提出していただきます。

■審査および結果発表
11月（予定）に審査し、入賞者に通知するとともに、村ホームページで公表します。

問 村企画調整課商工観光係☎49-3115

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

7月13日～8月13日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
インゲン	不検出	不検出	5	不検出～4	不検出	不検出	不検出～4
オクラ	不検出	不検出					
カボチャ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	8	
ジャガイモ	不検出～6	不検出～6	不検出～7	不検出～7	不検出	不検出	
トウモロコシ	不検出	不検出	不検出				不検出
ナス	不検出	不検出～10	5	不検出～10	不検出		不検出
ピーマン	不検出～4	不検出～4	不検出	不検出～5	不検出		
トマト	不検出	不検出	不検出	不検出	5		不検出～8
キュウリ		29	不検出	不検出		不検出	不検出～9
スイカ	不検出～6		不検出	8			
ミョウガ	不検出	不検出		5	不検出	不検出	不検出
ゴーヤ	不検出～5		不検出	4			
プラム			不検出			不検出	
桃	不検出					不検出～5	
イノシシ肉				35～218			98～121
チタケ	3405～12400	1430～7350		303～895			5889

■問い合わせ　村農林課☎49-3114

moe・ryoku／緑のふるさと協力隊・遠山陽子さんの鮫川村体験記



1.「小童まつり」の豆腐早食い競争に参加し、4位入賞を果たしました。
2. 赤坂西野の熊野神社を訪れ、その歴史を肌で実感しました。
3. 夏本番前、村の花「ヤマユリ」が見頃を迎えました。





地区の祭りから学んだ守り続けることの難しさ

ようやく梅雨が明け、セミが元気に鳴いて、夏らしくなってきました。それに伴ってあちらこちらから「暑い」という声が聞こえてくるようにもなりました。確かに暑いです。でも、もっと暑いのを知っている私にとって鮫川村の暑さはまだまだ過ごしやすいです。

私は歴史が好きなのですが、諸事情で先日、西野の相撲大会についてお話を聞かせていただきました。

西野の相撲大会の歴史そのものは古いらしいです。正式に行司の資格を持った人が行司を行う祭礼相撲が行われるようになったのは昭和九年からですが、相撲大会自体はそれ以前から行われていました。相撲のときには、地区の若者だけではなく隣町の浅川、棚倉などの若者も参加していました。戦時中は相撲を行う若者が出兵していたこともあり行われなくなりましたが、戦後、若者が戻ってくると昭和二十五年ごろから再開されました。しかし、そのあと中心となって相撲大会を運営していた西野の氏子青年がなくなったことで相撲は再び行われなくなりました。それから約十年経ち、熊野神社の奉納相撲を再開させようと西野の青年会が立ち上がり、昭和四十四年ごろに復活しました。ちなみに、子ども相撲は青年の相撲参加者が減ったことで約三十五年前にはじめられたそうです。

歴史のあるお祭りがあれば、新しいお祭りもあります。「小童まつり」は今年で十三回目となる新しいお祭りです。私も「手・まめ・館」のお手伝いで参加しました。さまざまな出店や催し。日が暮れるにつれて人が集まり、最後のビンゴ大会では大盛り上がりでした。

地区のお祭りのようにたくさんの「守りたい」「続けたい」「つなげたい」という思いが集まって今日まで続いているお祭りがあれば、村を盛り上げたいという強い思いで始まり続いているお祭りもあることが分かりました。西野の相撲大会のお話を聞いたり、小童まつりに参加したりしたことで、何かを始めることは大変だけど、それを守り続けていくことはもっと大変なのだなと感じました。

facebook facebookはじめました。
「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」です。「いいね！」お願いします。

体験を通して自然とふれあう
夏休み森林教室 in 鮫川村


綱渡りを体験する児童

森林の働きや森林整備の必要性について学ぶ「夏休み森林教室」は８月７日、村内で行われました。教室には東白川郡内の小学生約130人が参加。舘山を散策しながら、自然のアスレチックや森林づくりクイズなどを通して自然とふれあいました。

子どもたちが影絵に夢中
福島大学影絵部の夏季巡回公演


次々と現れる影絵に見入る子どもたち

福島大学児童文化研究会影絵部の夏季巡回公演は８月20日、こどもセンターで開かれました。この公演は、同部の学生が夏季休暇期間を利用して行っています。今年は学生７人が訪れ、影絵劇や影絵クイズなどを行い、子どもたちを楽しませました。

生涯スポーツ普及に尽力
阿久津さんが功労者表彰を受賞


表彰状を手にする阿久津さん

村スポーツ推進委員として地域における生涯スポーツの普及と振興に尽力した功績が認められ、阿久津光市さん（西山）が「平成25年度福島県スポーツ推進委員協議会功労者表彰」を受けました。表彰式は、7月12日にユラックス熱海（郡山市）で行われました。

登山で親睦を深める
ＹＡＭＡ大好き苦楽部が台倉高山登山


台倉高山山頂で記念撮影

村内登山愛好会「ＹＡＭＡ大好き苦楽部」は７月20日、台倉高山（桧枝岐村）登山を行いました。今回は、小学３年生を含む８人が参加し、高山植物の観察や山頂からの眺望を楽しみました。下山後は、民宿で温泉を堪能し、会員相互の交流を深めました。

村政TOPICS

大豆などの栽培技術を学ぶ

大豆・じゅうねん・エン麦栽培者研修会は七月二十六日、村民保養施設「さぎり荘」で行われました。

研修会には、生産者約五十人が参加。大樂村長の講話のほか、じゅうねんや大豆の利用や栽培管理方法などについて説明がありました。また、地元食材をふんだんに使った昼食が振る舞われ、栽培談議をしながら交流を深めました。


大樂村長の講話を聞く参加者

舘山の景観整備 草刈りボランティア

村で整備を進めている舘山公園の「朝草刈りボランティア」は八月四日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」の裏山で行われました。

作業には、もりづくり百

ほっとニュース

夏の夜空を彩る
第35回鮫花火大会


多くの人を魅了した花火

村商工会青年部主催の「第35回鮫川花火大会」は８月15日に開かれ、スターマインや仕掛け花火など約1000発の花火が夏の夜空を彩りました。また、奥州鮫川太鼓保存会の太鼓演奏やよさこい踊り、案山子のコンサートなどが会場を盛り上げました。

多彩な催しでにぎわう
第13回小童まつり


会場を盛り上げたフラダンス

小童会主催の「第13回小童まつり」は8月10日、道少田地内で行われました。まつりでは、豆腐の早食い競争やビンゴ大会のほか、フラダンスやよさこい踊りなど多彩な催しが繰り広げられ、家族連れなどが楽しいひとときを過ごしました。

中野Ａチームが熱戦制す
村老人クラブ連合会ゲートボール大会


熱戦が繰り広げられたゲートボール

「第31回鮫川村老人クラブ連合会ゲートボール大会」は８月７日、さぎり荘ゲートボール場で開かれました。大会には、12チームが出場。予選リンク戦、決勝トーナメントを戦い、中野Ａチームが優勝しました。

▶結果　①中野Ａ②西野Ａ③西山Ｂ③西野Ｃ

スポーツは世代を越えて
第10回村バレーボール交流親善大会


バレーボールを通して交流した参加者

村バレーボール協会が主催する「第10回鮫川村バレーボール交流親善大会」は８月18日、村農業者トレーニングセンターで行われました。大会には、小学生から一般までの約90人が参加。混合チームを編成し、プレーを通して交流を深めました。

村政TOPICS

エアコン付き幼児送迎バス導入


導入された幼児送迎バス

さめがわこどもセンターでは、エアコン付きの幼児送迎バスを導入しました。従来のバスより車体を小さくし村内の狭い道路でも安全に運行できるほか、座席を幼児専用シートにすることで幼児の安全性を確保しました。今後、順次エアコン付きのバスに更新する予定です。


草刈りで汗を流す参加者

年委員会会員や一般村民約四十人が参加。早朝から夏草が生い茂った公園内で草刈り作業に汗を流しました。

村民【随想】リレー ―182

鈴木 隆さん

盛り上げようぞ、鮫川村



TAKASHI SUZUKI

すずき・たかし●昭和55年4月生まれ。赤坂東野字大石草在住。東白工業㈱（赤坂東野）勤務。趣味はドライブと地域振興。好きな言葉は「一期一会」。

鮫川村は小さな村ながらも明るく楽しいところです。四季折々に祭りやイベントがあり、これからの秋は「うまいもの祭り」、「商工JA祭」や各地区の祭りが目白押しで、誰もが参加できるイベントがたくさんあります。それらを通じて鮫川村の良さを村内だけでなく、村外の方々にも知ってもらえたらなと思います。

さて、季節は夏です。夏の風物詩と言えば花火。鮫川のお盆と言えば花火大会です。これを書いている八月上旬、私たち商工会青年部では「第二十五回鮫川花火大会」の準備を進めています。青年部では、年間にいくつかの事業がありますが最も大きな催しが花火大会で、より良いイベントにしようと部員が一丸となって取り組んでいる真っ最中です。

日頃の行いの良さに定評のある青年部。きっと八月十五日の花火大会当日は晴天微風。たくさんの花火が鮫川の夜空に打ち上がっているに違いありません。それを見た人たちが鮫川村の大切な思い出として、記憶に残してもらえれば幸いです。そんな思い出を一つでも多く残せるよう、青年部活動にまい進していきたいと思います。来年の花火大会は、八月十五日午後六時開会となりますので、お誘い合わせの上お越しください。

■次は、鈴木亜希子さん（赤坂西野字大塩）にバトンタッチ！

俳句

蝉時雨孫等集めて独楽回す　中井 恒峯
若き日の喜怒哀楽を読む木陰　黒田 寿香
無我夢中あっという間の八月だ　斎須 信子
野あざみや朝草負いし母想う　鈴木 米子
ぴんぴんころり散るがお上手百合の花　土 竜庵
人生に定年なしや吾亦紅　小松ハル工
帰省客待つ駅舎に釣忍　山本 恵子
葱寄せの草引き終り鍬ふるう　北條素人坂
梅漬ける紫蘇香らせて妻よぎる　松本 精一
手花火や孫のゆかたの色を添え　前田 縫子
照ればにいにい陰ればかなかな峡暮らし　山本五十鈴

短歌

「宜野湾市の饅頭の餡こだ普天間は」小学生の作文読まれる　鈴木イミ子
天然の筠蒻芋を掘取りて食用となすわが家の習い　前田 初
出窓より覗く真白き木牡丹の花の賑わいに元気を貰う　佐藤 春枝
作物は汗の結晶との実感に今日も運ばす 畑への足　矢吹 定子
吉兆亡き花にはあれど水やればしゃんと直りて暑さにも咲く　須藤 幸子
真っ直ぐに自分の道を進もうと先ずは記せし 日誌の頁　水野 珠子

さめがわを彩る集い15

集まってワイワイできるコミュニティー作り



さめちゃん

若者交流事業／メンバー3名

昨年の秋から若者交流イベントの企画・運営を行っている「さめちゃん」。

活動はボランティアで、「鮫川村が好きだから」「鮫川村をもっと良くしたいから」と熱い思いを持って取り組んでいます。キャンプや収穫祭、天体観測など、鮫川村の魅力を伝えるために毎回趣向を凝らしたイベントを企画しています。

「結婚」にとわれず、まずはイベントを通して「鮫川村の良さ」を村内外の人に知ってもらうことが重要と考え、気軽にイベントに参加してほしいと呼びかけています。

「若い人たちが集まってワイワイできるコミュニティー作り」を目指し、今後は、参加者からの意見なども取り入れながら、周りを巻き込んで企画していきたいと意気込みを話してくれました。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

お任せ！数学屋さん
(向井湘吾著、ポプラ社)



「数学で世界を救うこと」が将来の夢だという不思議な転校生がやってきました。どんな悩みでも数学で解決するという「数学屋」を開店し、華麗に解決していきますが「人の感情」という超難問にぶつかり…。

だれもしらないバクさんのよる
(まつざわありさ著、絵本塾出版)



バクさんはみんなが寝静まったころにおきてきます。バクさんの仕事はこわーい夢を食べちゃうことです。その帰り道、さみしい夢に出会いました。こわい夢しか食べたことがないバクさんはどうするのでしょうか？

第3土曜日は 家族一緒に読書の日

あの頃もあれで良かった等として
姑に仕えし忍耐を想う　関根　瑞恵
畑にも一人で無いな蛙いて蝶も飛び来る無心の友ら　溝井　清乃
自然との調和の中に作りたる野菜は育つ　心映して　坂本　伊紀
生きてこそこの世の花と自らを勇めて立てば蝶も舞い来る　一平　子
それぞれに出払い静かなひと時をちぎり絵作りに心を寄せる　石井　幸子
猛暑にも負けじと励むGBの練習会は活気に溢れ　須藤シツエ
雨後ならず三日めぐりの筍が切ってもせまる軒下までも　松本　一郎
新国道行き交う車眺めつつ変わり行く村思いを馳せる　前田喜三子
三十度の暑さしのぎし夕まぐれ館山全山ひぐらしの鳴く　藤田千代子
野も山も桜の後の道の辺に山百合の花香り漂う　関根ハナヨ
猛暑日の続くを過ごす知恵比べ自然と闘う歳相応に　関根　富久
館跡の野甘草までも刈り取られ夏日に伏せる草の香の立つ　板橋　源良
炎たつ如く咲きたる凌霄の朱色の花に亡夫を重ねる　関根キヌ子
旱魃や猛暑の続くを耐えて咲く花に生きるの力教えられ　矢吹　一二
TPP如何なる答えか農民に先行き不安の暗雲覆う　北條　平

むらの
名人・達人
Vol.14

お手玉
小松ハルヱさん
こまつ・はるえ／赤坂中野字新宿在住／91歳

小さいころ友達と一緒に遊んだ思い出深いお手玉遊び


お手玉5つでできたときは喜んだと話すハルヱさん。

小学校低学年のころからお手玉で遊んでいたという小松ハルヱさん。当時は遊びも少ないので、ほとんどの女の子がお手玉をしていました。お母さんにお手玉の作り方や遊び方などを習い、学校が休みの日に友達と一緒に遊んでいました。年齢を重ねてからもお孫さんたちと一緒に遊ぶ機会がありました。

お手玉が上達するためには、とにかく練習をすることが大切だといいます。最初はお手玉二つを使って、そこから三つ五つと数を増やしてリズムと感覚をつかんでいきます。また、お手玉を作る際にも上達するコツがあるそうです。布の大きさとあずきの重さを均等にすること。これが不ぞろいでは、同じ力加減でも安定して投げることはできません。

「もう少し若いときならお手玉五つでできたんだけど」と遠慮深く話すハルヱさんですが、お手玉三つを手早く投げる手付きはとても九十一歳とは思えません。「ずっとお手玉をやってきて、手や目を動かしてきたおかげかな」と照れている様子でした。


手作りのお手玉は、孫たちにも遊んでもらおうと大切に使っています。

若者の広場　No.105

Young Plaza

藤田秀則さん

今あるもので「鮫川村」をアピール



ふじた・ひでのり
平成3年10月15日生まれ　21歳
A型　てんびん座
趣味はサーフィンとスケートボード
渡瀬字田尻在住

■今、夢中になっていることは何ですか？

周りの人がやっていることもあって、今年からサーフィンを始めました。これからどんどん海に行きたいと思います。

■これから新たにやってみたいことや目標はありますか？

今のところ予定はないですが、旅行に行きたいですね。いつか海外に住んでみたいとも思っています。

■村に住んでいて感じることや現在の村について思うことはありますか？

やっぱり自然がいっぱいだと感じます。夏は涼しくて過ごしやすいです。ただ、まだ道が狭い所があるので走りやすい道路にしてほしいです。

■これからの鮫川村に望むことはありますか？

このままでいいと思います。これ以上変わったら「鮫川村」じゃなくなる気がします。今あるもので「これが鮫川村」といえるものをアピールしていけばいいと思います。

■

次は松本克樹さん（赤坂西野字上在住）の予定です。

学校だより

（107）

鮫川小学校編

親子行事、大成功！

七月十三日から九月一日までの土・日曜日を中心に、鮫川小学校一年生から六年生までの親子が各地で楽しい交流会を実施しています。

毎年の恒例行事となっていますが、各学年のPTA委員さんたちが企画・運営をし、趣向を凝らした内容で盛り上げてくださいました。親子の楽しい思い出の一ページとなりました。



スイカ割り（2学年）



紙飛行機作り（1学年）

学年	開催日	場　所	内　容
1年	7月21日(日)	鮫川小学校体育館	親子運動会（紙飛行機作り、スイカ割り、リレー）
2年	7月28日(日)	村トレーニングセンター	親子スポーツ大会（ストラックアウト、ドッジボール）
3年	8月3日(土)	鹿角平観光牧場	バーベキュー、クロスカントリーコース散策
4年	7月20日(土)	茨城県・大子町	おやき学校見学、おやき作り
5年	7月13日(土)	茨城県・東海村	村松山虚空蔵堂にて十三参り
6年	8月31日(土) ～9月1日(日)	那須甲子自然の家	1泊2日の親子宿泊活動

（文・写真／鮫川小学校）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

トレセンプールは9月6日（金）まで

9月6日（金）をもって、村農業者トレーニングセンタープールの今年度の利用を終了します。

問 村教育委員会教育課☎49-3151

市町村対抗軟式野球大会 初戦は広野町チーム

9月8日(日)から開催される「第7回市町村対抗福島県軟式野球大会」に鮫川村チームが出場します。村民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

試合日 9月16日（月・祝）第2試合（午前9時45分試合開始予定） ※天候などにより変更になる場合があります。

会場 県営あづま球場

対戦相手 広野町チーム

問 村教育委員会教育課☎49-3151

二重ローンの返済を支援します

県では、東日本大震災で被災した住宅にローンが残っている方が、新たな資金を借り入れて県内に住宅を再建などする場合、既存の住宅ローンの5年間分の利子相当額を補助します。

補助対象 次の全てに該当する方▼東日本大震災により自らが居住していた住宅が被災し、市町村から全壊、大規模半壊、半壊のうちいずれかの「り災証明書」の発行を受けた方▼平成23年3月11日の時点で、被災住宅に対し融資残高（複数の借入がある場合はその合計額）が500万円以上の既存住宅ローンがある方▼県内に自ら居住するための住宅に対し、借入額（複数の借入がある場合はその合計額）が500万円以上の新規住宅ローンがある方

補助額 新規住宅ローンを契約した時点の既存住宅ローンの債務残高と利子などに基づき、元利均等毎月償還方式で算定した今後5年間分の利子相当額（140万円上限）

申し込み ①既存の住宅ローンを借り入れている金融機関などから「融資残高等証明書」の発行を受ける／②新規の住宅ローンを借り入れた金融機関などに必要書類を添えて委任状を提出▼必要書類…り災証明書、融資残高等証明書、委任する金融機関など以外からも借り入れている場合は金銭消費貸借契約書の写し

問 被災者向け住宅相談窓口専用ダイヤル☎024-521-7698（平日の午前9時から午後5時）／県土木部建築指導課☎024-521-8184

8日は歯の日

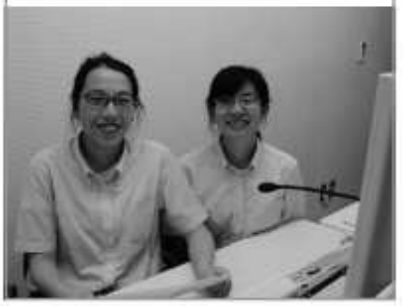
防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

9月の担当は――

修明高校鮫川校保健委員会（3年）

豊田　栞さん

緑川美香さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
固定資産税：第3期
国民健康保険税：第4期
介護保険料：第4期
後期高齢者医療保険料：第2期
※納期限：9月30日(月)

information

防衛関係学生募集

【防衛大学校】

●推薦試験
受付期間　9月5日(木)～9日(月)※締切日必着
応募資格　18歳以上21歳未満で、高等学校長または中等教育学校長が推薦する方
試験日　9月28日(土)・29日(日)
試験会場　防衛大学校(神奈川県横須賀市走水1-10-20)

●総合選抜
受付期間　9月5日(木)～9日(月)※締切日必着
応募資格　18歳以上21歳未満で、合格した場合に防衛大学校への入校を確約できる方
試験日　9月28日(土)
試験会場　防衛大学校(神奈川県横須賀市走水1-10-20)

●一般採用試験(前期)
受付期間　9月5日(木)～30日(月)※締切日必着
応募資格　18歳以上21歳未満の方
試験日　11月9日(土)・10日(日)
試験会場　郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)

【防衛医科大学校】

●医学科学生
受付期間　9月5日(木)～30日(月)※締切日必着
応募資格　18歳以上21歳未満の方
試験日　11月2日(土)・3日(日)
試験会場　郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)

●看護学科学生(自衛官コース)
受付期間　9月5日(木)～30日(月)※締切日必着
応募資格　18歳以上21歳未満の方
試験日　10月19日(土)
試験会場　郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)

問い合わせ　自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

検察審査会制度を知っていますか

検察審査会は、選挙権がある国民の中から無作為に選ばれた検察審査員が、被害者からの申し立てなどをもとに「不起訴処分」の善しあしについて審査する制度です。

審査の申し立てには、費用はかかりません。また、申立人の秘密は固く守られます。申し立てについては、検察審査会窓口にご相談ください。

問 郡山検察審査会事務局☎024-932-5656

相談

司法書士による無料法律相談会

県司法書士会では、無料相談会(予約不要)を開催します。土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブルなどの法律相談を受けます。なお、相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

日時　9月29日(日)午前10時～午後3時
場所　白河市産業プラザ人材育成センター(白河市中田140番地)
問 県司法書士会白河支部☎0248-29-8967

経営や労務管理面など中小企業の悩みに

県社会保険労務士会では、経営や労務管理面などの課題を持つ中小企業を対象に無料相談を行っています。

相談内容　①賃金・労働時間制度の見直し／②労働条件管理制度の確立／③生産効率の向上、販路拡大、経営改善など
相談方法　①電話相談／②県最低賃金総合相談支援センターにおける窓口相談／③専門家派遣による訪問相談(所定の申込用紙に必要事項を記入し申し込んでください)
問 県社会保険労務士会・県最低賃金総合相談支援センター☎024-526-2270

人権

子どもの人権を守る電話相談

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月30日から10月4日までの5日間、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を追加実施します。いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談に応じます。

相談は法務局職員および人権擁護委員が応じます。秘密は厳守しますので気軽にご相談ください。

実施期間　9月30日(月)～10月4日(金)午前8時30分～午後7時
電話番号　0120-007-110(フリーダイヤル)
問 福島地方法務局人権擁護課☎024-534-1994

September 9

㊡＝休日当番医　[公]＝公民館　[図]＝図書館　[保]＝保健センター
[ト]＝農業者トレーニングセンター　[こ]＝こどもセンター

火	水	木	金	土
3 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**4** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●手・まめ・館休館日 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**5** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室[こ]	**6**	**7**
10 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●「はかり」の定期検査…13:30～[公]	**11** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●やまゆり保育室[こ] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**12** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**13**	**14** ●鮫川村敬老会…10:00～[ト]
17 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**18** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**19** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●やまぶきの会…10:00～15:00[保] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**20** ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**21**
24 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●10カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…9:30～[保] ●交通安全鼓笛パレード…13:30～	**25** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**26** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**27** ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**28** ●親子運動会[こ]
10/1 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**2** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●手・まめ・館休館日 ●やまぶきの会…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**3** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**4** ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**5**
8 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●乳がん検診（マンモグラフィ）	**9** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～[図]	**10** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室[こ]	**11** ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	**12**

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

7月届け出分・敬称略



小松（こまつ）　愛萌（あも）・女
平25.7.1生
住所…大戸中
保護者…孝次・静香



大竹（おおたけ）　紗奈（さな）・女
平25.7.16生
住所…本坂
保護者…智・奈々美

おくやみ

7月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
二反田	片野　友子	6.28	66歳
水口	関根　スヱ	7.1	99歳
舳長	北條　正敏	7.7	74歳
福原	芳賀　和子	7.26	72歳

人の動き

8/1現在・（　）は前月比

人口	3,931人	（－ 4）
男	1,972人	（± 0）
女	1,959人	（－ 4）
世帯	1,161戸	（± 0）

寄付寄贈

7月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**……片野智美（二反田）　関根友保（水口）　北條弘美（舳長）　芳賀道夫（福原）　郡山ヤクルト販売株式会社（代表取締役・長谷川進）

■**ひだまり荘に[タオル]**…佐川京子（棚倉町）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

■訂正とおわび
広報さめがわ8月号の10ページ中、3歳児健診のむし歯のない子で岡部莉久くんの写真が誤っていました。ここに訂正し、おわび申し上げます。



岡部（おかべ）　莉久（りく）くん

●編/集/後/記

■今回、芳賀正訓さん、愛子さん夫妻に江竜田の林野火災を振り返っていただきました。その中で「あんなに怖くて大変な思いをしたのに、改めて当時の様子などを聞かれると意外と記憶が薄れていることに気づきました」と話していました。
■記憶は薄れてしまうものですが、そこで得た教訓を後世に伝えていく必要性を強く感じた取材となりました。　（前田）

暮らしのカレンダー

日	月
9/1 ㊡東館診療所（矢祭町）☎46-3165 *第1日曜日は環境美化の日*	2 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村県民税などの納期限
8 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●親子読書教室…10:00～[図] ●村民ゴルフ大会	9 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
15 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312	16 敬老の日 ㊡東白川中央医院（棚倉町） ☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
22 ㊡おおひら整形外科リニック（棚倉町） ☎33-9468	23 秋分の日 ㊡塙厚生病院（塙町） ☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
29 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●消防団秋季検閲…8:30～／青少年広場	30 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●6～7カ月児健康相談…9:30～[保] ●固定資産税などの納期限
6 ㊡あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018 ●親子読書教室…10:00～[図] *第1日曜日は環境美化の日*	7 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●乳がん検診

Public Relations SAMSSAWA
9 September 2013
平成25年9月1日発行（毎月1日発行）
第713号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村総務企画課整理
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新巻39番地5


結婚しました

Happy Wedding File_07

関根千弥さん かおりさん

西山字大平／平成25年6月挙式

- **奥様の出身地はどちらですか？**・・・棚倉町です。
- **２人が知り合ったきっかけは？**・・・お互いインディアカをやっていて、一緒に練習したり大会で顔を合わせたりしているうちに親しくなりました。
- **出会ったときのお互いの第一印象は？**・・・（夫→妻）最初は「怖い」印象でしたが、話してみると優しい人　（妻→夫）10代のときに会ったので、「若い」
- **子どもは何人ほしいですか？**・・・今、１歳になる息子がいて、10月には２人目の男の子が生まれます。あと１人、女の子がほしいです。
- **理想の家庭は？**・・・将来、家族みんなでインディアカができたらいいですね。子どもたちには、スポーツなら好きなものをやらせたいと思います。

こちら 村長室

▼「天は自ら助くる者を助く」天は他人の助力を頼りとせず自分自身で努力する者に力を貸してくれる。▼「原子力災害からの福島復興再生協議会」の席上、石原環境相が設置に向けた調整が難航している中間貯蔵施設に関して「県をはじめ皆さんが福島県のために自ら行動するという認識を持ってもらうことが重要」と発言したそうです。福島県民、特に避難区域の皆さんにとっては厳しい言葉です。地域振興のためにと安全神話の中での原子力発電産業。四十年間のにぎわいの代償としてはあまりにも辛すぎます。▼国の責任で中間貯蔵施設を確保すると約束していますが候補地住民の反対は根強く、難航しています。「国の責任で丁寧に説明して理解を」と言っていますが、地元の県も市町村も積極的に国と協力し早期の整備に向けて努力すべきであり、今後、我が村も要望すべきことは伝えていきます。

大樂勝弘